

第 11 回通常総会 議事録

2014（平成 26）年 6 月 3 日
特定非営利活動法人（NPO）
日本知的財産翻訳協会（NIPTA）

1.日時 2014（平成26）年6月3日 15:00-16:00

2.場所 東京大学校友会館 相模の間

東京都千代田区霞が関3-2-5 霞ヶ関ビル35階

3.議題

(1) 審議事項

第1号議案 2013（平成25）年度事業報告について

第2号議案 2013（平成25）年度会計収支決算および監査報告について

第3号議案 2014（平成26）年度事業計画について

第4号議案 2014（平成26）年度会計収支予算について

第5号議案 役員選任について

4.出席者

現在数 会員総数 125名

出席者数 72名（内書面による表決参加56名）

出席者名 理事 石井 正

理事 稲葉 良幸（書面による表決参加）

理事 奥山 尚一

理事 尾上 道雄（書面による表決参加）

理事 恩田 博宣（書面による表決参加）

理事 北澤 三郎（書面による表決参加）

理事 小谷 悦司（書面による表決参加）

理事 小林 行司（書面による表決参加）

理事 高見 和明（書面による表決参加）

理事 田中 達也（書面による表決参加）

理事 浜口 宗武

理事 東 郁男（書面による表決参加）

理事 深見 久郎

理事 堀部 茂遠

理事 矢間 伸次

理事 山根 信成（書面による表決参加）

監事 阿部 淳一

監事 平沼 伸平

会員 塩崎 理恵

会員 永野 利道

会員 西村 さおり

会員 バパット・ヴィニット

会員 南本 昌彦

5.議事経過

(1) 開会

定刻になり浜口常務理事が第 11 回通常総会の開会を宣言した。

(2) 理事長挨拶

石井理事長より各理事、監事、会員へのご出席の謝辞とともに、まだまだ小さな団体ではあるが、今後もより一層努力を重ねて行きたいとの話があった。

(3) 議長選出

定款第 26 条に従い、議長の選任について諮ったところ「司会一任」の声があり、司会より石井理事長を指名し、全員異議なくこれを承認した。

(4) 議事録署名人の選出

議長は議事に先立ち、議事録署名人 2 名の選出について諮ったところ、「議長一任」の発言があり、議長は奥山理事と堀部理事の両氏を議事録署名人として指名した。

(5) 総会成立確認

浜口常務理事より第 11 回通常総会開催日の前日 6 月 2 日時点で、出席者 16 名、委任状による出席者数 56 名、計 72 名で、正会員数 125 名の 62 名を超えており、定款 27 条により本総会は成立しているとの報告が行われた。

(6) 審議事項

- ①第 1 号議案 2013 (平成 25) 年度事業報告
- ②第 2 号議案 2013 (平成 25) 年度会計決算報告
- ③第 3 号議案 2014 (平成 26) 年度事業計画 (案)
- ④第 4 号議案 2014 (平成 26) 年度会計予算 (案)
- ⑤第 5 号議案 役員の退任並びに選任について

(7) 議事の概要および議決の結果

(7) -1 第 1 号議案および第 2 号議案について、配布資料をもとに浜口常務理事より説明が行われた。

- ①第 1 号議案 2013 (平成 25) 年度事業報告
- ①-1 第 14 回知的財産翻訳検定<第 8 回和文英訳>試験
- ①-2 第 15 回知的財産翻訳検定<第 7 回英文和訳>
- ①-3.セミナー開催結果

①-4.過去問題集の販売数

①-5.会員数現況

②第2号議案 2013（平成25）年度会計決算報告

平成25年度（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）の会計決算について浜口常務理事より活動計算書および貸借対照表等をもとに説明が行われた。引き続き、出席監事を代表して平沼監事による監査報告が行われた。

その後石井理事長より、協会は現在仮認定NPO法人として認められていること、今後認定NPO法人として定められた期間以内に新たに認可を受ける必要があり、事務局一同これに努めていくべきとの督励があった。

採択

第1号議案および第2号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い全員一致の賛成で承認された。

(7)-2 次いで、第3号議案および第4号議案について、配布資料をもとに浜口常務理事より説明が行われた。

①第3号議案 2014（平成26）年度事業計画（案）

①-1.知的財産翻訳検定の実施

第18回知的財産翻訳検定<第10回和文英訳>の実施状況の途中報告があった。

次いで、

①-2.日中知的財産翻訳者育成事業

①-3.特許事務英語検定実施の検討

①-4.知的財産翻訳の普及事業

①-5.会勢拡大・財政基盤拡大の取り組み

の説明が行われた。その後、会員の方々から会員であることのメリットを感じなくなったとのご意見が寄せられていること等から、2014年度は協会独自の講習会、東京以外でのセミナーの開催の計画を立てているとの説明があった。

②第4号議案 2014（平成26）年度予算書（案）

浜口常務理事より、配布資料を元に2014年度の予算案の報告が行われた。

採択

第3号議案および第4号議案について議長からさらなる質問・意見を求め、その後採択を行い、賛成多数で承認された。

(7) -3 第5号議案 役員選任について

浜口常務理事より、総会に先立つ理事会において田中副理事長の退任と高橋英樹氏の理事就任が了承されたことが報告され、これについて総会での承認を求める旨発言があった。

採択

第5号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い全員一致で承認された。

6.閉会

以上をもって通常総会の議事を終了したので、議長は議事進行協力への謝意表明とともに閉会を宣言した。

以上、本議事録が正確であることを証するため、議長および議事録署名人は次のとおり記名押印する。

2014年 6月 18日

特定非営利活動法人(NPO) 日本知的財産翻訳協会

議長 石井 正

議事録署名人 奥山 尚一

議事録署名人 堀部 茂遠

